

科目 No.	21005			
科目名	農業マーケティングⅠ			
科目区分	基礎をかためる講座			
実践力基礎コース	必修科目	実践力強化コース	選択科目	
実施区分	オンデマンド			
開講時間	—	履修時間数	3 時間（予定）	
担当講師	松田恭子（株式会社結アソシエイト・代表取締役）			

科目概要

農業経営における収益性の改善を図る上で、いかに付加価値を高めるか、そのためには、何を、どのようなルートで、どのような売り方をすべきか、ここに農業マーケティングの重要性があります。この視点は六次産業化や新規作物の導入だけでなく、既存の主産地形成を果たした作物においても、絶えず考えていくことが重要です。本科目では、農産物・食品のマーケティングについての基礎知識について学ぶことを目的としています。

本科目は日本政策金融公庫が実施する農業経営アドバイザー研修の研修科目です。

到達目標

農産物・食品のマーケティングについて、地域資源の視点、六次産業化の視点から商品開発、販路開拓等の基礎知識を得る。農業経営アドバイザー（一般）資格相当の知識を得ることを目標としています。

受講に必要な基礎知識

初学者あるいはマーケティングの入門程度を既習の受講生を想定していますが、初学者の場合は事前にマーケティング用語の定義を理解しておくことをお勧めします。

参考 web サイト

日本政策金融公庫「『誰に？』『何を？』『どのように？』事業内容を整理しよう！」

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/sougyou/column/202212/index.html>

日本政策金融公庫「6次産業化・農商工連携支援」

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/rokuji/index.html>

評価の方法と基準

動画視聴及び理解度テストの受験により履修完了を判断します。

教科書・参考図書

教科書：農業経営アドバイザーの動画視聴ページより資料がダウンロードできます。

参考図書：松田 恭子『事例でわかる！食と農のマーケティング入門』（株式会社きんざい）

備考

授業動画は公開期間があるため別途案内します。